

図書館だより

発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chiba.jp>

- 千葉市中央図書館**
千葉市中央区弁天3-7-7 043-287-3980
- みやこ図書館 (233-8333)
 - 花見川図書館 (250-2851)
 - 稲毛図書館 (254-1845)
 - 若葉図書館 (237-9361)
 - 緑図書館 (293-5080)
 - 美浜図書館 (277-3003)
 - 移動図書館 (287-3983)
 - 白旗分館 (264-8566)
 - 花見川団地分館 (250-5111)
 - 西都賀分館 (254-8681)
 - あすみが丘分館 (295-0200)
 - 土気図書室 (294-1666)
 - 打瀬分館 (272-4646)

【主な内容】『親子おはなし会』をご存知ですか？(中央図書館のページ)【2面】
DVDの利用開始！【2面】 蔵書点検による休館の予定【4面】

外国語図書配架図(2階)

朝鮮語	朝鮮語	独・仏・伊・西・葡・露 中国語	英語 Y990	英語 Y007	英語 Y748	
	その他の言語		中国語 Y750			
コピー	5 8	5 7	5 6			
2階展示コーナー						

外国語資料の収集と展示について 「世界のハリー・ポッター展」開催中!

現在、千葉市には約1万8千人の外国人の方がお住まいです。国籍別では、多い順に中国、韓国・朝鮮、フィリピン、ブラジル、タイ、アメリカ、ペルー、インドネシア、イランとなっております。

中央図書館では、このような国際化社会における図書館サービスの一環として外国語資料(新聞・雑誌・図書)の収集を行っています。雑誌のバックナンバーと図書は貸出も行っていきます。

雑誌と新聞(当日・前日分)は、中央図書館1階の「外国語新聞・雑誌コーナー」にあります。平成17年度は新聞26紙・雑誌57誌を購入しています。

外国語図書は中央図書館2階の書架番号56～58に、言語別に並んでいます。(配架図参照)

これらの図書は「外国語資料の収集方針」に基づき、主に「生活に役立つ実用書、ノンフィクション、小説等を中心に収集」しています。また、「日本の事情、地理、歴史、文化を紹介するもの、日本文学で外国語に翻訳されたものは積極的に収集」しています。

さらに、「外国人向けの日本語学習に関する資料」も所蔵しています。外国の方ばかりではなく、日本語教師を目指す方等にもご利用いただけます。

所蔵言語は、英語・中国語・朝鮮語を中心に、ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・イタリア語・ロシア語のほか、タガログ語・インドネシア語・アラビア語など20言語以上にもなります。

日本を紹介する平凡社の季刊雑誌『にっぽにあ』は、日本語版と同じ内容で14言語版

が出版されており、語学学習者にも役立つことから図書扱いとし、2階の各言語の図書と一緒に並べました。このほか、インテリアや料理の本などは美しく見るだけでも楽しめます。

さて、2階の展示コーナーでは現在「世界のハリー・ポッター展」(12月14日まで)を開催しています。図書館では23ヶ国20言語版を所蔵していますが、日本の公共図書館でこれだけの各言語版を所蔵しているのは珍しいようです。

へブライ語など日本ではあまり馴染みのない言語もあります。読むばかりではなく、各国版の表紙や装丁を見比べますと、さまざまなお国柄や文化の違いが感じられます。

今後の展示コーナーでは、ノーベル文学賞受賞作家の作品や、世界のさまざまな文学賞の受賞作、そして日本人作家の翻訳図書の紹介などを予定しています。

日本では、文学賞といえば芥川賞や直木賞が有名ですが、海外にもブッカー賞やピューリッツァー賞、小説家の桐野夏生さんがノミネットされたことで話題になったエドガー賞などさまざまな賞があります。

展示を機会に、多くの方に外国語図書を利用していただければと思います。また、この図書館サービスを通じて、相互理解の一助になればと願っています。ぜひ一度ご覧ください。



開催中の「世界のハリー・ポッター展」

【検索豆知識】

蔵書検索の件名欄に「タイ語 原綴」のように入力して検索ボタンをクリックすると、当該言語の所蔵図書の一覧を表示できます。(館内OPACは300件まで表示)

中央図書館のページ

『親子おはなし会』を

ご存知ですか？

『おはなし会』は子どもたちのためのものと思う方が多いと思いますが、保護者の方もご参加いただける『親子おはなし会』があるのをご存知でしょうか。

図書館では、本の楽しさ・読書の喜びを伝えるため、毎週土曜日に、3・4歳、5・6歳、小学生のおはなし会を行っています。

お父さんお母さんは、お子さんに絵本を読んでもあげるとはあっても、読んでもらう機会はあまりないと思います。それに大人は絵をじっくり見ずに、つい文字を読んでしまいがちです。子どもは字を読まずに絵を「読む」ので、大人が気づかない絵の細部を読み取ってそこに描かれていることを語ってくれることがよくあります。

『親子おはなし会』に参加して、お子さんと一緒に絵を読む楽しい時間を過ごしてみませんか。

『親子おはなし会』では、絵本の読み聞かせ・素話(絵本を使わずに語りだけで楽しむお話)の他に、大きさが50cmほどある大型絵本の読み聞かせや、パネルシアター(フランネルのパネルに絵を貼ったり動かしたりして行うお話)などを行っています。

おはなし会で読んだ本は、大勢の子どもがもう一度読めるように数冊ずつ用意して本棚に並べておきます。すると、子どもたちが気に入った本を借りて帰っていきます。用意した本が全て借りられると、楽しんでいただけたのだとわ

かり、私たちも嬉しくなります。おはなし会でもよく読み聞かせをする『はらぺこあおむし』(偕成社)は、中央図書館だけで約40冊、市図書館全体で約200冊所蔵しています。たくさんのお本を用意して、みなさんのご参加をお待ちしています。どうぞご活用ください。

☆今後の行事予定

冬の親子おはなし会 12月17日(土)

3・4歳

11時～11時30分

5・6歳

14時30分～15時

小学生

15時～15時30分

事前の予約は要りません。当日各会の開始10分前に「おはなしのへや」にお越しください。



おはなし会

児童文学講座

*1月13・20・27日(金) 14時～16時

*生涯学習センター(メディアエッグ)

*「スライドで見る北欧児童文学の世界」

*講師 池田正孝氏 定員 80人

往復ハガキによる申込み制(応募者多数の場合は抽選)です。詳しくは館内ポスターやちらしをご覧ください。

利用者サービスあれこれ

○DVDの利用開始!

これまで、千葉市図書館の映像資料はビデオのみでしたが、今年10月21日(金)からDVDの利用を開始しました。

資料の中心は映画ですが、古典作品から最近の話題作まで、映画受賞作品中心に収集しています。皆様の想い出の映画との再会やまだ観ぬ名作との出会いの機会となれば幸いです。

今後は、ビデオ同様に幅広いジャンルを取り揃えていく予定です。ぜひご利用ください。

【お願】DVDの予約と貸出について

貸出点数は、ビデオとDVDを合わせて2点以内です。館内視聴もできますが、DVDは大容量媒体のため、長時間作品はなるべく貸出利用していただくよう、また、予約は、まだ所蔵点数が少ないことから、当面、一人2点以内にしていただくよう、ご協力をお願いいたします。

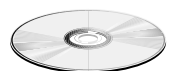
企画展示のご案内

1階展示コーナーでは12月14日(水)まで、『複製世界の絵本館「オズボーン・コレクション」』を展示して紹介しています。「オズボーン・コレクション」は、1910年以前にイギリスで出版され、子どもたちによく読まれた本の代表的コレクションです。ぜひお立ち寄り、ご覧ください。

また、12月16日(金)からは、1階展示コーナーには「迎春―成年あれこれ」(仮題)の資料を、2階展示コーナーには「郷土かるた」を展示する予定です。準備を進めています。



1階展示コーナー



地区図書館 & 分館のページ

みやこ図書館 白旗分館

白旗分館では、3才児〜小学校低学年児童を対象に『本の読み聞かせ会』を蘇我コミュニティまつりで行いました。当日（10月29日）は、大型絵本の読み聞かせやパネルシアターを、親子で楽しんでいただきました。

今後もこのような活動をとおして、地域の方々お気軽に利用でき、書齋代わりになるような、図書館づくりを目指していきたいと思えます。

《おはなし会》等のお知らせ

☆「定例おはなし会」

毎月第4水曜日15時30分

☆「クリスマスおはなし会」

12月21日(水) 15時30分

職員による人形劇もあります。

☆「かるたあそび」

2006年1月14日(土) 14時



若葉図書館 西都賀分館

☆児童室は楽しい本との出会いの場！

西都賀分館では、楽しく来館していただけるよう様々な工夫をしています。2階児童室への階段踊り場の壁には、折紙などで作った「壁面かざり」と「詩」で季節を演出しています。児童室入口には、子どもたちの絵と本を読んだ感想が書いてある「読書カード」も展示してあり好評です。夏は七夕飾りを、冬はクリスマスツリーを飾る、夢いっぱいの子供達へぜひおいでください。

☆西都賀分館「冬のおはなし会」のご案内

・実施日 12月14日(水)

・時間 15時00分〜15時20分

(3歳〜4歳)

15時45分〜16時15分

(5歳〜小学生低学年)

・内容 絵本の読み聞かせ

・場所 多目的室



花見川図書館

☆子どもたちの図書館利用

水曜日の静かな午前中に、子どもたちの一団がやってきました。小学2年生の『町探検隊』です。普段は見られない閉架書庫、空調室、事務室にコンピュータ…。興味深そうに見学し、いろいろ質問して、元気に学校に帰っていききました。

木曜日には、30人の幼稚園児がバスでやってきました。お行儀良くみんなでごあいさつ。とっても「聞き上手」におはなしを聞き、思い思いに絵本も読んで、うれしそうに帰っていききました。

金曜日の午後は定例おはなし会。学童のみなさんも参加して大にぎわいです。

子どもたちに図書館を大好きになってほしい、いつまでも身近に感じて、利用し続けてほしいと心から願っています。



緑図書館 あすみが丘分館

☆おはなし会は絵本との出会いの場

おはなし会は、子どもたちに様々な絵本を読み聞かせ、将来、本好きな豊かな家庭を築いて欲しいと願うものです。当館では、毎月「定例おはなし会」を、夏と冬には「特別おはなし会」を開催し毎回多くの子どもたちでにぎわっています。

12月の日程は次のようになっています

◎定例おはなし会 12月7日(水)午後2時30分

◎冬の特別おはなし会 12月21日(水)

第一部(3歳以上未就学児) 午後2時30分

第二部(就学児) 午後3時30分

それぞれ10分前までにお集まりください。保護者の方は参加できませんが、当日読んだ本を可愛いしおりで紹介しますので、それを使ってお子様との会話をお楽しみください。



稲毛図書館

☆生涯学習の拠点としての図書館

稲毛図書館では、地域の生涯学習拠点としての運営を目指し、地域内の公民館との連携を図りながら積極的に情報発信を行っていききたいと考えて取り組みを進めています。

公民館で活動している方たちの学習成果と、関連する図書館所蔵資料とを並列的に展示紹介する企画展示の試みもその一つです。「絵手紙サークル」の作品展の際には、「作品を鑑賞しながら、絵手紙に関する図書資料も見ることができてとても良かった。」等の声が数多く寄せられ、利用者の方々から好評を得ることができました。

今後も、地域に開かれた図書館として、ますます地域住民の役に立つ情報発信を心がけていきたいと考えています。



美浜図書館

美浜図書館では、ここ数年来「ころ」や「癒し」などの「メンタルヘルス」に関するものや、「株」や「投資」などの「利殖」に関する図書に対する関心が高く、多くの利用がされています。

「メンタルヘルス」と「利殖」、元来この二つのテーマは直接関連するテーマではありません。なぜこの異質なテーマが、同時期に関心を持たれ利用されているのか不思議ですが、現代を考えると、妙に結びつくような気もします。「デジタル」ばやりの時代は、高速道路をアクセルを踏みつづけて猛スピードで移動する状態に似ているかもしれません。「田舎道をのんびり」的「アナログ」な世界もありますので、図書館でゆっくり「アナログ」な本を探してみたいかがでしようか。自分なりの「アナログ」の世界と出合えるかもしれません。



レファレンス事例 ⑦

借用書「借用証書」の書き方を知りたいのですが、どのような資料を見れば良いのでしょうか？

図書館には、様々な契約書の書き方、特に金銭の借用証書の書き方を知りたいという方等も多く来館されます。実際に有効な書類とするためには基本的知識が必要になります。

図書館で「資料検索機」を使って、タイトルや件名(テーマ)で「借用書」や「借用証書」と検索しても、該当データはないと画面表示されてしまいます。

貸借契約の中でも、金銭貸借の場合は、借りた物自体は消費してしまい、同種・同等・同量の物を返す約束の「消費貸借」にあたるので、件名「消費貸借」にして検索すると資料を見つけることができます。実際に書架をご覧になる場合は、請求記号324・5の書棚をお探しになると良いでしょう。

また、検索の件名として「書式」や「契約」で探すこともできます。これらの条件なら、消費貸借以外の賃貸借契約や、他の契約書式の書き方も収録した資料を見つけることができます。

様々な書式を幅広く収め、解説した資料としては、『契約書式の作成全集』(山崎郁雄編 自由国民社)が挙げられます。本書は数年毎に版を重ねていきますので、現行の法律の改正に対応しており、常に最新の知識を得ることができます。契約書式でお悩みの方は、一度ご覧になってみてはいかがでしょうか？



ダンボの耳《図書館Q&A》

「自習室と研究個室②」研究個室について

前回の自習室に続いて、今回は中央図書館内にある、研究個室についてご案内します。

研究個室は図書館資料を用いた調査・研究活動のためにお貸しする鍵の付いた個室です。一般資料の利用者用11室と地域・行政資料の利用者用4室があります。なお、この部屋は、市内に在住・在勤・在学の方が使えます。

利用は当日申し込みで、予約はできません。A(9時30分から)・B(13時30分から)・C(17時30分から・平日のみ)の時間帯に分かれています。B・Cの時間帯を利用する場合は、10分前から受付をしています。自習室同様飲食喫煙、携帯電話の使用はご遠慮ください。

研究個室は、2階総合レファレンスカウンターと地域・行政資料カウンター(地域・行政資料利用者)で申し込みを受け付けています。詳しくは職員にお尋ねください。

移動図書館車「いずみ号」⑦

現在、移動図書館では、「日本におけるドイツ年」の催しの一つとして東京ドイツ文化センター主催の『移動図書館がドイツを運んでくる』を開催中です。

ドイツの社会・文化を紹介する本や、ドイツ人作家の本を集めたコーナーを設けましたのでぜひご利用ください。



「移動図書館車がドイツを運んでくる」

おすすめの本(話題の本)

『ペギー・スー』(シリーズ・六冊)

セルジュ・ブリュソフ著
金子ゆき子訳(角川書店)



「ファンタジー」といわれて、思い浮かぶ本はなんですか? 『ハリー・ポッター』、『ダレン・シャン』、『デルトラクエスト』、『ライオン・ボーイ』...いろいろな本が今も昔も多くの人に読まれています。

この『ペギー・スー』では14歳の女の子ペギー・スーが主人公。一匹狼の彼女には誰にも言えない秘密の力があります。どんな状況に陥ってもあきらめない彼女を見てみると、思わず頑張れ!とエールを送りたくなります。

映画化が予定されているという『ナルニア国物語』もおすすめです。

蔵書点検による休館の予定

- 平成18年2月15日(水)～2月23日(木)
花見川図書館・緑図書館・美浜図書館・西都賀分館・白旗分館・土気図書館
- 平成18年2月15日(水)～2月21日(火)
生浜公民館図書館・千草台公民館図書館・草野公民館図書館・山王公民館図書館・都賀公民館図書館・緑が丘公民館図書館・大宮公民館図書館・更科公民館図書館・泉図書館・若松公民館図書館・みつわ台公民館図書館
- 平成18年3月8日(水)～3月16日(木)
みやこ図書館・稲毛図書館・若葉図書館・打瀬分館・あすみが丘分館・花見川団地分館
- 平成18年3月10日(金)～3月16日(木)
さつきが丘公民館図書館・検見川公民館図書館・長作公民館図書館・朝日ヶ丘公民館図書館・幕張公民館図書館・越智公民館図書館・誉田公民館図書館・磯辺公民館図書館・幸町公民館図書館・幕張西公民館図書館

